

2024.7.10

訂正

P12 の訪問先の企業説明を訂正します。

2024年7月9日（火）

愛知県経済産業局革新事業創造部
海外連携推進課海外連携グループ

担 当 奥山、伊藤

内 線 5371、5264

ダイヤルイン 052-954-7526

愛知県経済産業局産業科学技術課
水素社会実装推進室

水素企画グループ

担 当 都筑、亀山

内 線 3385、5742

ダイヤルイン 052-954-7416

愛知県建設局上下水道課

広域連携グループ

担 当 大沼、浅井

内 線 2751、2955

ダイヤルイン 052-954-6858

知事のポルトガル・スペイン渡航中の行事結果について

2024年7月8日（月）午前、知事はスペイン王国マドリード州において、マドリード州投資促進組織（INVEST IN MADRID）^{インベスト イン マドリード} を訪問しました。

次に、グリーン水素製造に取り組んでいる上下水道運営公営企業（Canal de Isabel II）^{カナル・イザベル・セカンド} を視察しました。

午後には、イサベル・ディアス・アユソ マドリード州知事と面談し、スタートアップ分野等に関する覚書を締結しました。

その後、スタートアップ支援組織（MADRID IN GAME）^{マドリード イン ゲーム} を視察しました。

次に、マドリード州経済団体（CEIEM）^{シーイーアイエム} を訪問し、ミゲル・ガリード・デ・ラ・シエルバ会長と意見交換をしました。

1 マドリード州投資促進組織（INVEST IN MADRID）訪問

（担当課：海外連携推進課）

(1) 日時

2024年7月8日（月）午前9時から午前10時15分まで

（日本時間7月8日（月）午後4時から午後5時15分まで）

(2) 場所

INVEST IN MADRID（マドリード市）

(3) マドリード州出席者

ダニエル・ロドリゲス・アセンシオ マドリード州経済・雇用担当副大臣

ハイメ・マルティネス マドリード州経済・産業振興局長

- (4) INVEST IN MADRID 出席者
ルイス・ソシアス エグゼクティブディレクター 始め3名
- (5) CEIM 出席者
ロシオ・グエメス 投資サービスディレクター
- (6) マドリード州地元企業及びスタートアップ支援組織
パティオ コックス エナジー コックス アベンゴア イグニス レノバブルズ イグニス ピーツーエックス
 PATIO、Cox Energy、Cox Abengoa、Ignis Renovables、Ignis P 2 X、
アイデア IDEAグループ、ボッシュ Bosch
- (7) 在スペイン日本国大使館出席者
みやぐちしんいちろう
 宮口慎一郎 在スペイン日本国大使館一等書記官
- (8) 愛知県側出席者
大村秀章知事
- (9) 内容

大村知事は、マドリード州政府と協調して外国投資や企業誘致を行っている州投資促進組織である「INVEST IN MADRID」を訪問しました。

始めに、マドリード州のアセンシオ経済・雇用担当副大臣から挨拶があり、「マドリード州は、国際的企業が集積し、スタートアップ及びイノベーションでヨーロッパ有数の地域であり、今後の成長の鍵として、自動車産業、航空宇宙産業、再生可能エネルギー、バイオ、ビデオゲーム等の分野での政策を強化している。この点で愛知県と連携できれば非常に価値がある。」との発言がありました。

大村知事からは、今回の訪問が、愛知県とマドリード州政府との間で、スタートアップ支援、水素・再生可能エネルギー、外国投資の誘致促進、文化交流といった幅広い分野で連携していくことを目的としたものであることを説明した後、愛知県の産業集積やポテンシャル、スタートアップ支援施策やグローバルネットワーク構築の取組などをプレゼンテーションしました。

続いて、参加した地元企業7社からの企業紹介の後、大村知事を囲んだ意見交換会が行われました。地元企業からは、「愛知県とマドリード州が連携することを歓迎する。是非、愛知県の企業とビジネスを進めたい。」といった発言があり、大村知事からは、「マドリード州経済の力強さを感じた。本日参加いただいたスタートアップ支援組織 PATIO や、マドリードの企業グループと連携して、スタートアップや水素・再生可能エネルギー、企業交流などの分野で一緒にやっていきたい。」と発言し、今後、両地域の経済交流を活発に行っていくことで意見が一致しました。



知事のプレゼンの様子



地元企業との意見交換



アセンシオ マドリード州経済・雇用担当副大臣との記念撮影



ソシアス INVEST IN MADRID エグゼクティブディレクター（前列左から1番目）、アセンシオ経済・雇用担当副大臣（後列左から4番目）との記念撮影

【マドリード州投資促進組織（INVEST IN MADRID） 概要】

(1) 目的

- ・マドリード州における会社設立に関する情報の紹介から、会社の設置、その後のビジネス拡大まで、企業をサポート。
- ・マドリード州への外国直接投資を促進。

(2) 実績 (2023 年)

- ・16 億 2,616 万ユーロの直接投資
- ・2,343 人の雇用創出
- ・43 件のプロジェクトを展開

2 上下水道運営公営企業（グリーン水素関連）（Canal de Isabel II）訪問 （担当課：産業科学技術課水素社会実装推進室、上下水道課）

(1) 日時

2024年7月8日（月）午前10時50分から午後0時20分まで
（日本時間7月8日（月）午後5時50分から午後7時20分まで）

(2) 場所

アロヨ・クレブロ・クエンカ・メディア・アルタ下水処理場（ピント市）

(3) ピント市出席者

サロモン・アグアド ピント市長
フランシスコ・ホセ・ペレス ピント市第一副市長

(4) Canal de Isabel II 出席者

ミゲル・アンヘル・ガルベス 水処理部門副部長
ホアン・スピサレタ コマーシャルディレクター

(5) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(6) 内容

大村知事は、マドリード州内で上下水道施設を運営管理している Canal de Isabel II のアロヨ・クレブロ・クエンカ・メディア・アルタ下水処理場を訪問し、地元のアグアド ピント市長と施設を視察しました。この施設では、グリーン水素製造プラントの建設に着手しており、2024年10月に稼働予定とのことです。

ガルベス副部長から、「太陽光発電や、処理場で発生するバイオガスによる発電を活用するとともに、水素製造に使用する水には、飲料水を用いるのではなく、当処理場で処理された再生水を利用する予定である。また、製造した水素の50%は燃料電池バスなどの車両の燃料として活用し、残りの50%については、実証実験等で使っていく予定である。」と説明を受け、グリーン水素の製造などに関して意見交換を実施しました。



視察の様子



アグアド ピント市長（左から2番目）、ガルベス Canal de Isabel II 水処理部門副部長（左から4番目）との記念撮影

【ピント市の概要】

首長：サロモン・アグアド 市長

人口：55,208 人（2023 年）（田原市と同程度）

面積：62.7 平方キロメートル（小牧市と同程度）

年間予算額：約 57 百万ユーロ（約 100 億円）（2022 年）

位置：マドリード市中心から 20 キロメートル

【上下水道運営公営企業（Canal de Isabel II）概要】

(1) 設立 2012 年 7 月（前身となる公社は 1851 年設立）

(2) 代表者 カルロス・ノヴィージョ・ピリス プレジデント
（マドリード州政府 環境・農業・内務大臣）

(3) 事業概要

- ・公設の株式会社であり、株式はマドリード州(82.4%)、マドリード市(10%)、その他 110 の自治体(7.6%)が保有。
- ・マドリード州内の自治体に上下水道サービスを提供するとともに、ラテンアメリカ（コロンビア共和国、ドミニカ共和国、エクアドル共和国、ブラジル連邦共和国）でも事業を実施している。
- ・マドリード州において 14 の浄水場、155 の下水処理場を運営するほか、33 の再生水プラントと水力発電施設を保有。174 の自治体に給水しており、給水人口は 663 万人。

3 マドリード州知事との面談、覚書締結

(担当課：海外連携推進課)

(1) 日時

2024年7月8日(月) 午後1時15分から午後2時30分まで
(日本時間7月8日(月) 午後8時15分から午後9時30分まで)

(2) 場所

マドリード州政府庁舎(マドリード市)

(3) マドリード州出席者

イサベル・ディアス・アユソ マドリード州知事
ロシオ・アルベルト マドリード州経済・財政・雇用大臣
ルイス・ソシアス INVEST IN MADRID エグゼクティブディレクター

(4) 在スペイン日本国大使館出席者

みなみしんじ
南 慎二 在スペイン日本国大使館公使

(5) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(6) 内容

マドリード州知事との面談では、始めにアユソ州知事から「マドリード州はスペインの中心であり、ラテンアメリカのハブである。伝統を重んじる国であるが、国際化や先進テクノロジーの推進にも取り組んでいる。世界トップクラスの長寿命を誇る地域でもあり、愛知県との共通点も多いと思っている。」と挨拶があり、今回の訪問に対する歓迎の意と、今後の連携に関する期待の言葉が述べられました。

大村知事からは、愛知県の産業集積やポテンシャル、今年10月に開業を控えたSTATION Ai や県のグローバルネットワーク構築の取組、水素関連分野、上下水道分野についての最新の取組などの紹介に加え、国立長寿医療研究センターにおける認知症予防の研究プロジェクトなどに触れ、「同様の課題や先進的取組を共有できるマドリード州との連携は、こうした分野での双方の取組をさらに強化できる可能性があり、互いに連携相手としてぴったりである。さらに高校生・大学生等の若い世代の相互訪問等の交流を促進したい。」と発言しました。

これに対し、アユソ州知事からも賛同の意が表され、両地域の発展のため互いに連携協力していくことで合意しました。

最後に、覚書締結式を行い、スタートアップ支援を始め、グリーン水素プロジェクト支援、外国投資の誘致促進、施設訪問・ビジネス・文化訪問の促進と支援といった分野での親密な協力・連携を進めるための覚書を締結しました。

(7) 覚書締結式について

ア 署名者

大村秀章知事

イサベル・ディアス・アユソ マドリード州知事

イ 覚書名称

マドリード州政府と愛知県との友好提携及び相互協力に関する覚書

ウ 覚書内容

- ・双方は友好親善と両地域の繁栄を促進するため、双方間の関係を強化する。
- ・協力分野はスタートアップ支援、グリーン水素プロジェクトの支援、外国投資の誘致促進、施設訪問・ビジネス・文化訪問の促進と支援とする。



覚書締結前の面談



記念品贈呈



覚書締結式の様子



アユソ マドリード州知事（右から3番目）、アルベルト マドリード州経済・財政・雇用大臣（右から2番目）との記念撮影

4 スタートアップ支援組織（MADRID IN GAME）訪問

（担当課：海外連携推進課）

(1) 日時

2024年7月8日（月）午後4時30分から午後5時30分まで

（日本時間7月8日（月）午後11時30分から7月9日（火）午前0時30分まで）

(2) 場所

MADRID IN GAME（マドリード市）

(3) 面談者

アンヘル・ニーニョ・ケサダ マドリード市議会イノベーション・起業家促進委員会委員長

ヴァージニア・ブランコ マドリード市議会イノベーション担当部長

マリア・ヘスス・ビジャメディアナ・ディエス MADRID IN GAME 技術顧問兼役員

フェリックス・アルベルト・マルティン・ゴルド マドリード市議会技術顧問兼 MADRID IN GAME CTO

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、マドリード市が主体となりビデオゲームやeスポーツ分野に特化したスタートアップ育成・支援を行っているスタートアップ支援組織「MADRID IN GAME」を訪問し、ケサダ市議会イノベーション・起業家委員会委員長から施設の説明を受けるとともに、同組織の運営するビデオゲームキャンパスの視察を行いました。

ケサダ委員長からは、ビデオゲーム産業分野に対する市民への意識啓発の取組を行っている状況や、ビデオゲーム産業が若者の雇用や産業の活性化をもたらす可能性について説明があり、市としてこうした分野に特化したスタートアップの育成に積極的に取り組んでいることが紹介されました。

大村知事は、「愛知県では、今年10月にSTATION Aiの開業を控えており、1000社のスタートアップを育成していく予定だが、その中にはeスポーツ分野のスタートアップも含まれている。また、2026年のアジア競技大会は愛知・名古屋で開催予定であり、eスポーツは正式種目となっている。今後、この分野は更に成長していくと考えており、マドリード市の取組は大変興味深い。」と発言しました。

ビデオゲームキャンパスでは、体験センター、eスポーツセンター、開発センターの三つの施設を訪問し、VRやARなどの最新のハードウェアを備えたラボや、資金力の弱い創業期のスタートアップを支援する現場を視察しました。



ケサダ マドリード市議会イノベーション・起業家促進委員会委員長との記念撮影



ケサダ マドリード市議会イノベーション・起業家促進委員会委員長（左から5番目）、ディエス MADRID IN GAME 技術顧問（右から5番目）との記念撮影



eスポーツセンター視察の様子



開発センター視察の様子

【スタートアップ支援組織（MADRID IN GAME）概要】

○ビデオゲームキャンパス

体験センター、eスポーツセンター、開発センターの3つのパビリオンで構成
(延床面積：3,000 m²超)

- ・体験センター
展示会、ワークショップ、イベント等が開催される一般向けの施設。
- ・eスポーツセンター
eスポーツ競技者用のトレーニング設備を持つ。
- ・開発センター
VR、AR、ビデオ、サウンドの最新ハードウェアを備えたラボを持つ。

5 マドリード州経済団体（CEIM）訪問

（担当課：海外連携推進課）

(1) 日時

2024年7月8日（月）午後6時から午後6時30分まで

（日本時間7月9日（火）午前1時から午前1時30分まで）

(2) 場所

CEIM（マドリード市）

(3) 面談者

ミゲル・ガリード・デ・ラ・シエルバ CEIM 会長

ルイス・ソシアス INVEST IN MADRID エグゼクティブディレクター 始め2名

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、マドリード州経済団体（CEIM）を訪問し、シエルバCEIM会長と面談しました。始めにシエルバCEIM会長から、「マドリードには様々な企業の集積があるが、共通するのはイノベーションへの取組である。海外進出を指向する企業も多く、ラテンアメリカやアフリカとの関係は深い。近年はアジア、特に日本に関心があり、中でも愛知県の産業集積には強い関心がある。」といった発言があり、愛知県との経済交流に対する期待感が述べられました。

大村知事からは、今回の訪問で、愛知県とマドリード州政府との間で、スタートアップ支援、水素・再生可能エネルギー、外国投資の誘致促進等といった幅広い分野で連携していくことを目的とした覚書を締結したことを報告するとともに、今後、こうした分野での両地域の企業間交流が活発になっていくことへの期待を述べました。加えて、今年10月に開業を控えたSTATION Aiとのスタートアップ分野での交流や、企業間交流の促進について、CEIMによる支援・協力を求めました。

これに対し、シエルバCEIM会長からも、全く同感であり、双方のビジネスの促進と更なる経済発展に向けて、共に協力していくことで意見が一致しました。



面談の様子



シエルバ CEIM 会長との記念撮影

【マドリード州経済団体（CEIM）概要】

(1) 設立 1978 年

(2) 概要 マドリードの企業連合で、45 年の歴史を持ち、業種別、地域別に 150 以上の企業団体に構成されている。

(3) 目的 マドリード州の発展に貢献するために、会員の事業を促進すること。会員への情報提供活動を通じて会員間のコミュニケーションを促進し、会員間の連帯精神を発展させること。起業家精神を育成し、職業ビジネスを促進すること。

ポルトガル・スペイン渡航日程の概要（予定）

| 日程 (現地時間) | | 主な行事 | 宿泊地 | 行事結果 配布予定 (日本時間) |
|--------------|--|---|-------|------------------------|
| 7/3 (水) | 19:30 21:40 | 名古屋→羽田空港（鉄道） 羽田空港着 羽田空港発（NH203） | 機中 | — |
| 7/4 (木) | 05:20 09:15 11:25 15:00 16:30 19:30 | フランクフルト空港着 フランクフルト空港発（LH1166） リスボン空港着 洋上風力発電関連企業（EDP）訪問 エネルギー庁訪問 外務大臣との面談、覚書締結式及び夕食会 | リスボン | 7/5（金） 午後2時 |
| 7/5 (金) | 10:00 16:00 17:30 | スタートアップ支援拠点（UNICORN FACTORY）訪問 及びスタートアップポルトガルとの覚書締結式 経済大臣との面談、覚書締結式 グリーン水素関連企業（Galp）訪問 | リスボン | 7/6（土） 午後2時 |
| 7/6 (土) | 17:00 19:20 | リスボン空港発（TP1018） マドリード=バラハス空港着 | マドリード | — |
| 7/7 (日) | | — | マドリード | — |
| 7/8 (月) | 09:00 10:50 13:15 16:30 18:00 | マドリード州投資促進組織（INVEST IN MADRID）訪問 グリーン水素関連企業 上下水道運営公営企業（グリーン水素関連） (Canal de Isabel II) 訪問 マドリード州知事との面談、覚書締結式及び昼食会 スタートアップ支援組織（MADRID IN GAME）訪問 マドリード州経済団体（CEIM）訪問 | マドリード | 7/9（火） 午後2時 |
| 7/9 (火) | 13:00 15:35 20:45 | マドリード=バラハス空港発（LH1113） フランクフルト空港着 フランクフルト空港発（NH224） | 機中 | — |
| 7/10 (水) | 16:45 18:25 19:25 | 羽田空港着 羽田空港発（NH085） 中部国際空港着 | — | — |

※日程については、調整中であり変更となる可能性があります。

※行事の予定時間は現地時間、行事結果の県政記者クラブへの配布予定時刻は日本時間です。

ポルトガル（リスボン市）：日本時間－8時間

スペイン（マドリード州）：日本時間－7時間